

各位

会社名 タメニー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 茂
 (コード番号:6181 東証マザーズ)
 問合せ先 IR 部長 伊東 大輔
 (TEL.03-5759-2700)

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2021年5月14日付「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想を修正いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
前回発表予想(A)	3,000	△60	△110	△80
今回発表予想(B)	2,801	△215	△288	△416
増減額(B-A)	△198	△155	△178	△336
増減率(%)	△6.6	—	—	—
(参考)前第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	1,701	△1,439	△1,376	△1,376

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想については、期初に前提とした事業環境に変化が生じたことから上表のとおり修正することといたしました。

具体的には、期初時点では新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言が2021年5月末で解除となり、上半期(4-9月)は新型コロナウイルスの影響が一定程度継続しつつも、下半期(10-3月)は新型コロナウイルスが収束に向かい、前述の影響も限定的になることを前提としておりました。しかしながら、緊急事態宣言が解除と発出を繰り返し2021年9月末まで継続となったことから期初時点の上半期の前提が大きく変化し、また下半期も新型コロナウイルスの影響が一定程度継続することを前提とするに至りました。

これに伴い、婚活事業の結婚相談所分野では、緊急事態宣言下の入会意欲の減退を想定し、広告を戦略的に抑制いたしました。また、カジュアルウェディング事業の挙式披露宴や結婚式二次会分野では、成約施行の本格的回復には一定期間を要すると判断し、第2四半期(累計)の施行件数計画を期初から42.4%減の570件(挙式披露宴等は30.1%減の445件、結婚式二次会は64.5%減の125件)へ引き下げることといたしました。この他、経営全般では、経営合理化を決定し、役員報酬や幹部管理職給与の減額や全社的なコスト削減を実行するとともに、従業員の20%にあたる最大100名の外部出向を進めてまいりました。これらにより、婚活事業では期初計画水準の利益を確保し、また、全社では期初計画から販売費及び一般管理費を一定程度削減できる見込みとなりましたが、カジュアルウェディング事業の現況に鑑み、業績予想を修正することといたしました。

なお、第1四半期末(6月末)の純資産は△374百万円と債務超過状態ですが、第2四半期(7-9月)は営業利益が黒字化し、第三者割当による資金調達で資本金及び資本剰余金が増加することから、第2四半期末(9月末)の純資産は△159百万円まで回復する見込みであります。一方、通期連結業績予想については現在精査しており、第2四半期決算発表時(2021年11月15日)に公表する予定です。

以上

(注)上記は発表日現在の情報です。これら情報は流動的な様々な要素を含むものであり、様々な要因により実際の結果はこれらと異なる場合があることにご注意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

タメニー株式会社 IR担当 伊東

〒141-0032 東京都品川区大崎1-20-3 イマス大崎ビル

IR直通: 03-6685-2800 (平日: 10時~18時) Mail: ir-contact@tameny.jp